



花よりも、花を咲かせる土になれ

南海トラフ地震が発生しないことを祈りながら、8月17日、18日に三重県伊勢市の皇学館大学で開催された、第9回全国高校生SBP交流フェアに、天草拓心高校の生徒たちと参加してきました。取り組みの発表は、どれも素晴らしいものでしたが、私が最も感銘をうけたのは、町には高校はないけど高校生はいるという、愛媛県松野町の高校生たちです。

町の賑わいを再創出するため一般社団法人を立ち上げ、「50年後100年後、私たちの“ふるさと”といえる場所を残す」ために、町の課題解決を考え、町の未来をプロデュースする活動に取り組んでいます。この高校生の覚悟と勇気、行動力には私たち大人が大いに学ばされました。

天草拓心高校SBP部は、まちはみんなの遊園地などで販売している「あまりん焼き」や「防災用非常食」、天草晩柑フェアにも出品した「晩柑ソース」の開発に取り組んできました。また今年からは日頃からご指導いただいている、岸川政之先生のお誘いにより、“OECD Education 2030「プロジェクト∞無限大」”に参加しています。

この取り組みは、台湾、韓国、日本の高校生たちがWEB会議などを通し交流する中で、お互いの課題などを話し合い、その解決に向けて協力して取り組んでいくプロジェクトで、まとまった成果は12月に、パリにあるOECD本部で発表する予定です。

このプロジェクトに参加するのは、台湾の開平餐飲學校、韓国の韓国国際調理高校、三重県立相可高校食物調理科調理クラブ、天草拓心高校SBP部です。天草拓心高校SBP部の生徒は、今回のプロジェクトに参加するにあたり、これまで取り組んできた「非常食」を提案しました。

各地で大きな災害が起きている昨今、災害の多い日本から、アジアの隣国（台湾、韓国）を巻き込み災害時を意識し、それに備えることの大切さを訴える「非常食」の取り組みを提案することに、大きな意味があると生徒たちは考えました。

天草拓心高校SBP部の「非常食」のキャッチコピーは「食べてほしくない非常食」です。「非常食」は賞味期限が切れるころ、それを食べて安心・安全を意識し、合わせて世界の平和を願います。世界の人々の幸せと世界平和を願う取り組みでもあるのです。

「花よりも、花を咲かせる土になれ」これは松井秀喜選手を育てた、星稜高校の山下智茂元監督の座右の銘だそうです。人は年輪を重ねるうちに、自分の花を咲かせるより、育てた花が元気で咲くことに喜びを感じるようになるものです。

年はとっても年寄りにはなりたくない。年を重ねてきたこの頃、このような気持ちで毎日を過ごしています。立派な花が咲く土になれるように生徒たちに若さとパワーをもらいながら、思い立ったらまず動けという思いで、一緒に考え、悩みながら、天草の未来の大人たちの成長を願い活動しています。

これからも、皆様のご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。



本渡まちづくり協議会
会長 中川竹治

Vol. 33

令和6(2024)年10月1日号

目次

- 会長あいさつ……………p1
- 令和6年度事業計画・収支予算など……………p2～3
- 未来の大人応援プロジェクト(SBP)事業……………p4～6
- ふるさと応援寄附金のお礼……………p7
- 地域のSNSアカウント紹介……………p7
- 市内高校のSBP活動の紹介など……………p8



本渡まちづくり協議会委員 (敬称略)

役 職	氏 名	備 考
会 長	中川 竹治	地域づくり団体
副会長	鬼塚 清武	楠浦地区振興会長
監 事	濱崎 又幸	公募
〃	森 暉夫	公募
委 員	電子 研二	本渡南地区振興会長
〃	丸田 光二	本渡北地区振興会長
〃	井上 数馬	亀場地区振興会長
〃	平山 辰巳	杵宇土地区振興会長
〃	横山 廣志	志柿地区振興会長 ※
〃	川崎 宏	下浦地区振興会長
〃	堀田 福男	本町地区振興会長
〃	原田 康秀	佐伊津地区振興会長
〃	中西 昭人	宮地岳地区振興会長
〃	江崎 俊一	文化関係団体
〃	船田 公子	女性団体
〃	山下 修平	観光関係団体
〃	江崎 晃	産業関係団体
〃	横田 早苗	社会福祉関係団体
〃	田口 珠代	子ども育成・青年団体
〃	松本 晴彦	健康福祉団体 ※

※は新任の委員さまです。

※SBP…Social Business Projectの略で、地域課題を「ビジネスの手法を用いて解決していく」という取り組みです。具体的には、若者(高校生)が中心となり、地元にある地域資源(人、モノ、自然、歴史、産業など)と交流し、見直し、活用して「まちづくり」や「ビジネス」を提案していく。そして、その取り組みを地域で応援し支えていくというものです。

※本渡まちづくり協議会についての詳細は、本会事務局(市まちづくり支援課) ☎32-6661へお尋ねください。

協議会だより発行

協議会だよりは、年2回、本渡地域にお住まいの皆さんに配布しています。まちづくりに関する情報を、分かりやすくお伝えできる誌面にしたいと思います。ご意見やご要望などありましたら、本会事務局(市まちづくり支援課)または各地区コミュニティセンターへお知らせください。

「おいしいあまくさほんど」家庭料理大集合

家庭料理大集合とは、本年度新たに取り組む事業で、地域の皆さんが各々家庭料理を持ち寄り、試食し合い、お互いの味付けや、ちょっとした工夫を共有することで、地元の食べ物豊かなさを感じようを実施するものです。地域の皆さんに気軽に参加していただける機会となるよう検討していきます。

防犯カメラ設置事業

地域の犯罪や交通事故の未然防止および早期解決を図り、安心で安全なまちづくりを推進することを目的に、市内各地域に防犯カメラを設置します。

未来の大人応援プロジェクト(SBP)事業

天草拓心高校と本会が連携し、「未来の大人応援プロジェクト(SBP)」と題して地域課題の解決に向けた取り組みを進めています。

掘り起こそう本渡の宝 伝えよう本渡の魅力

～令和6年度 第1回まちづくり協議会を開催～

令和6年度の事業計画・収支予算を審議

各事業の紹介

まちづくり人材育成事業

まちづくり人材育成事業は、まちづくりを推進する人材の育成を目的として研修を行うものです。過去に実施した人材育成事業を踏まえ、実践につながる見込みが大きい研修等を設定し、各地域で意欲のある方を募って実施することを検討しています。

まちづくり研修

まちづくり研修は、地域の特色を活かした取り組みを展開している団体や地域などを訪問し、それらの取り組みについて学び、意見を交換すること、気づきや発見を得、まちづくりの参考としていただくことを目的に行う事業です。今年度も、本会委員や地区振興会職員を対象としてまちづくりに関する先進的な取り組みに触れる研修を実施します。

令和6年度 収支予算

収 入	
予算額	25,536,000円
○天草市交付金	16,318,000円
○補助金収入	900,000円
○繰越金	194,222円
○負担金	170,000円
○繰入金	5,000,000円
○ふるさと応援交付金	2,953,000円
○雑入	778円

支 出	
予算額	25,536,000円
○運営費	591,000円
○事業費	10,052,000円
・未来の大人応援プロジェクト(SBP)事業(2,798,000円)	
・協議会だより発行事業	(780,000円)
・まちづくり研修事業(委員研修)	(540,000円)
・まちづくり研修事業(振興会職員研修)	(384,000円)
・まちづくり人材育成事業	(450,000円)
・家庭料理大集合	(100,000円)
・防犯カメラ設置事業	(5,000,000円)
○地区振興会活動費	14,885,000円
※10地区振興会の活動費	
○予備費	8,000円

令和5年度 収支決算

収 入	
決算額	19,823,472円
○天草市交付金	16,318,000円
○補助金収入	1,200,000円
○繰越金	215,931円
○負担金	131,000円
○ふるさと応援交付金	1,958,530円
○雑入	11円

支 出	
決算額	19,629,250円
○運営費	303,964円
○事業費	4,440,286円
・未来の大人応援プロジェクト(SBP)事業(2,698,511円)	
・協議会だより発行事業	(871,629円)
・まちづくり研修事業(委員研修)	(518,250円)
・まちづくり研修事業(振興会職員研修)	(351,896円)
○地区振興会活動費	14,885,000円
※10地区振興会の活動費	

次年度への繰越金 194,222円

第9回全国高校生 SBP交流フェア

学生の学生による学生のための祭典

天草拓心高校SBP部が、7月27日・28日にオンラインで、そして8月17日・18日に三重県伊勢市の皇學館大学で開催された「第9回全国高校生SBP交流フェア」に参加し、活動内容についての発表や、他校との交流を行ってきました。その内容についてご紹介します。

SBP交流フェアとは、全国からSBPの取り組みを行っている高校が、取り組みの紹介や開発商品の販売をしながら、参加者同士の情報交換やネットワークの構築のための交流を行うものです。

同フェアは企画・進行・案内をSBPの取り組みを行っている高校生が担当し、地元大学生がその裏方をサポートするという、生徒や学生主体のフェアです。

SBPアワードオンライン 発表会

まずは、オンライン発表会が7月27日・28日に開催されたため、参加団体は各高校などに集まって発表を行いました。

チャレンジ部門では、発表する19団体が3グループに分かれ、2日にかけてオンラインで取り組み内容の説明（5分）、審査委員による質疑（5分）を行いました。そして、各グループから採点上位2団体が8月17日の決勝に進みました。

プレミア部門では、今までに文部科学大臣賞を受賞した3団体が、取り組み内容の説明（10分）、審査委員による質疑（10分）を行いました。そして、採点上位1団体が8月17日に皇學館大学で、モデル事例として発表することになりました。

各団体とも、事前に作成した4分程度の動画によるプレゼンテーションを行い、その後審査委員からの質問がありました。どの団体も工夫を凝らした発表で、自分たちの取り組みを自信をもって発表していました。



▲本渡まちづくり協議会委員も発表を見学



▲発表の様子

天草拓心高校SBP部は7月28日のプレミア部門2番目で発表を行い、先輩方が続けてきた取り組みである【あまりん焼き（オリジナルたい焼き）】と【防災用非常食の改良】に加えて、【天草晩柑を使った商品開発】に関して発表しました。（プロジェクトの内容は、8ページ参照）

SBPアワードオンライン 発表会の講評と結果発表

8月4日には、7月27日・28日に行われたSBPアワードオンライン発表会について、講評と結果発表がオンラインで行われました。

評価については、チャレンジ部門は雅（50点以上75点未満）、輝（75点以上90点未満）、極（90点以上）の3段階で、プレミア部門は銅賞（50点以上75点未満）、銀賞（75点以上90点未満）、金賞（90点以上）の3段階で、実施されました。天草拓心高校SBP部は金賞（90点以上）の評価をいただきましたが、残念ながら代



▲審査委員による結果発表と講評

表発表会に進む団体には選ばれませんでした。審査員からは「活動をしていく上で、ワクワクすることは何ですか。」「在庫管理やPR方法、販売方法をどのような場で見直しているのか教えて下さい。」「オンライン販売を来年度から計画しているとありますが、今後の展開もまた聞かせてください。」「収益などを詳しく控えておくことより良い。」などのコメントや質問が寄せられ、それらに対して丁寧な回答を行いました。

SBPアワード代表発表会・ 実践発表交流会・ワークショップ に参加

第9回全国高校生SBP交流フェアのSBPアワード代表発表会など現地開催が、8月17日・18日に三重県伊勢市にある皇學館大学で開催され、天草拓心高校からも参加しました。

8月17日は、まずSBPアワード代表発表会に進んだ6団体及び、プレミア部門で選出された1団体の発表を間近で見聞きました。どの高校も見ている人に自分達の取り組み内容を伝えるため、懸命



▲ステージの上でPRする様子



▲販売の様子

に工夫を凝らしていることが感じられ、胸が熱くなりました。また、質疑応答では、オンライン発表の時より厳しい質問にもはつきりと答えており、活動に本気で取り組んでいるのが伝わってきました。

その後の実践発表交流会では、各団体のブースが用意され、開発した商品等を販売したり、ステージで踊りやダンスを披露する団体もありました。

天草拓心高校は、天草晩柑のPRのために開発した「晩柑ソース」を販売し、購入に來られたお客様と交流することができました。



▲他校の参加者と説明を聞く様子



▲もやい結びの結び方を教え合う様子

翌8月18日午前中には7つのワークショップがあり、天草拓心高校はその中の「Sの絆焼きを焼いてみよう!」と「防災ってなんなの?を考えるワークショップ」に分かれて参加しました。

「Sの絆焼きを焼いてみよう!」では、オリジナルたい焼き「あまりん焼き」のいつもの作り方を他の参加者に教えて交流するだけではなく、5秒に1枚売れているというキャッチフレーズもある人気のたい焼き専門店「わらしべ」のスタッフに積極的に質問し、より良い商品を作るためのアドバイスをいただいていた。「防災ってなんなの?を考えるワークショップ」では、国土交通省の職員から能登半島地震の支援体験や、災害に対する基礎知識の講義を受けた後、100円ショップで揃えられるもので米を炊く方法や、緊急時に役立つ「もやい結び」の結び方など、実践的に使える幅広い知識とスキルを教えていただき、災害が起った際に「自分ができること」について考えるきっかけとなりました。

特別賞「みらいこ賞」 「ぶどうの樹賞」を 受賞!

8月18日の午後は、結果発表と表彰式があり、天草拓心



▲特別賞審査員との意見交換

高校SBP部は、特別賞となる「みらいこ賞」と「ぶどうの樹賞」を受賞しました。その後、それぞれの賞を選定いただいた審査員であるみらいこ株式会社／取締役の太田様と、株式会社グラノ24k／代表取締役の小役丸様との交流会をとおし、受賞理由の説明や、今後の活動におけるアドバイスをいただく貴重な時間となりました。始めは緊張していたSBP部でしたが、次第にリラックスした様子で自分達の考えを発言しながら交流を深めていました。

善意の寄附ありがとうございました(敬称略)

〔令和6年3月～令和6年8月 本渡まちづくり協議会受領分〕

ふるさと応援寄附金として

西野 健二(福岡県)	田中あすか(愛知県)	神田盛恵子(大阪府)	吉永 英人(愛知県)
福田 良治(東京都)	今里 慧(奈良県)	小坂部知子(埼玉県)	石田 裕亮(大阪府)
金丸 和幸(埼玉県)	久住 智幸(神奈川県)	佐藤 魁士(千葉県)	佐藤 彰史(広島県)
益田 大也(熊本県)	横山加奈子(京都府)	森野貴理人(神奈川県)	渡邊 昇(愛知県)
本永浩二郎(熊本県)			

匿名希望の方を含め、**合計68名**の方に寄附をいただきまして、ありがとうございます。

「ふるさと納税」で、天草本渡のまちづくりを応援してください。応援したいまちづくり協議会または地区振興会を指定できます。市外にお住まいのお知り合いの方がいらっしゃいましたら、ご周知くださいますようお願いいたします。

SNSで地域の情報を発信しています!

本渡まちづくり協議会や本渡地域の各地区振興会では、まちづくり協議会だより(本誌)や、振興会だよりを発行し、地域の情報をお伝えしています。また、これらの便り以外に、ホームページやSNSでも地域の情報をリアルタイムで発信しています。

今回は、地域で開設しているSNSアカウントをご紹介します。

下記のQRコードを読み取っていただくとアクセスすることができます。

下 浦



楠 浦



宮地岳



本 町



また、天草市まちづくりポータルサイト(A-MAP)では、天草市の各まちづくり協議会や各振興会がHPを更新した際に、新着記事として表示され、それぞれのHPに行かなくても最新情報を知ることが出来ますので、是非訪れてみてください。

天草市まちづくりポータルサイト(A-MAP)



天草拓心高校SBP部 第9回全国高校生SBP交流フェアに参加して

2年 山形 はるな

二回目の全国高校生SBP交流フェアに参加して、去年からの継続した活動や新たに始めた活動など高校生らしく大人に負けない団体が多くてすごいと思いました。審査員のアドバイスを、発表までに改善できるところは改善するなどの行動力や「伝える発表」ではなく「伝える発表」を意識するなど、たくさん学びがありました。これからみんなで同じ活動をするのではなく、それぞれやることを分けて活動をしていこうと思います。そして発表の仕方やスライド作りなども研究していきたい来年に向けて頑張りたいです。

2年 荒川 翔

今年で二回目の全国高校生SBP交流フェアに参加し、去年からの取り組みをさらに発展させた高校や、新たな方向へと進んでいる高校がたくさんあり、自分たちの取り組みにも生かせるようなアイデアがたくさんありました。代表発表の高校は堂々とした発表態度、はきはきと伝える受け答えをしており、見習わなければならぬところがありました。これからは、プレミア部門で金賞をとった高校の高校生として金賞にふさわしいようにさらに活動に熱を入れていきたいです。

2年 田淵 優人

今回の全国高校生SBP交流フェアで2回目の参加で、去年発表されていた方々は去年の取り組みも進めながら新しい取り組みをされていたのですね。また発表をみて初めて知ったことや自分たちの取り組みに参考になるものもありました。そして、去年は銀賞でしたが今回は金賞を取ることができうれしく思うと同時に、今進めている取り組みを完成させて、新しいことに取り組みめるように頑張っていきたいです。そして来年は今取り組み

2年 岩崎 舞侑

今回のSBP交流フェアに参加して、改めて自分たちの活動を見直すことができました。全国の高校生のSBP活動を見て、改善すべきことや、真似できることがたくさんありました。これからも、天草の魅力をどうやったら発信できるのかを考えながら活動していきたいです。来年は、今回よりも良い発表をして、良い賞を目指します。

2年 井上 彩

私は、今回2度目の参加で、昨年は銀賞という結果でしたが、今年は金賞をとることができたので良かったです。全国の高校生たちの発表の仕方を間近で見て、同じ高校生とは思えないような表現力や言葉遣いに衝撃を受けました。今回の交流フェアで、自分たちの活動や発表方法などを見直すいい機会になったと思います。今後は、

2年 松藤 陽香

今回、SBP交流フェアに参加して他校の発表を聞いて、新たな課題を発見するいい機会となりました。スライドのまとめ方や質問への対応の仕方などを見直し、来年も金賞をとれるように頑張っていきたいです。また、今後の活動を通して天草を盛り上げることができるようたくさんの方に挑戦していきたいです。

1年 吉田 要

今回SBP交流フェアに初めての参加でしたが金賞と審査員賞をもらうことが良かったです。いろいろな団体と交流してみても新たな視点からの意見などをもつことができて、とても有意義なものになりました。また、今回で改善点や反省点が見つかったのでこれからの活動に生かしていきたいです。天草の魅力をもっと伝えられるようにSBPを通してこれからも活動していきます。

地元「天草」を盛り上げられる活動をしていきたいです。



ほんどのいま

令和6年9月1日現在
(令和6.3.1との比較)

【本渡南】 男……………3,593人 (- 42)
女……………4,125人 (- 38)
計……………7,718人 (- 80)
世帯数……………3,729 (+ 18)
高齢化率……………35.5%

【本渡北】 男……………5,383人 (- 31)
女……………5,927人 (- 14)
計……………11,310人 (- 45)
世帯数……………5,278 (+ 19)
高齢化率……………25.1%

【亀場】 男……………2,069人 (- 11)
女……………2,306人 (- 23)
計……………4,375人 (- 34)
世帯数……………1,892 (+ 3)
高齢化率……………26.3%

【杵宇土】 男……………265人 (- 3)
女……………275人 (- 5)
計……………540人 (- 8)
世帯数……………257 (- 3)
高齢化率……………51.1%

【志柿】 男……………1,140人 (- 25)
女……………1,349人 (- 15)
計……………2,489人 (- 40)
世帯数……………1,166 (- 15)
高齢化率……………39.3%

【下浦】 男……………739人 (- 3)
女……………808人 (- 22)
計……………1,547人 (- 25)
世帯数……………740 (- 2)
高齢化率……………48.9%

【楠浦】 男……………1,065人 (- 19)
女……………1,138人 (- 30)
計……………2,203人 (- 49)
世帯数……………994 (- 9)
高齢化率……………41.4%

【本町】 男……………759人 (- 10)
女……………767人 (- 14)
計……………1,526人 (- 24)
世帯数……………827 (- 0)
高齢化率……………45.0%

【佐伊津】 男……………1,403人 (- 25)
女……………1,596人 (- 27)
計……………2,999人 (- 52)
世帯数……………1,431 (- 1)
高齢化率……………39.9%

【宮地岳】 男……………213人 (+ 1)
女……………218人 (- 2)
計……………431人 (- 1)
世帯数……………224 (- 1)
高齢化率……………55.7%

【合計】 男……………16,629人 (-168)
女……………18,509人 (-190)
計……………35,138人 (-358)
世帯数……………16,538 (+ 9)
高齢化率……………33.5%

【編集・発行】

本渡まちづくり協議会

【事務局】

天草市 地域振興部
まちづくり支援課

〒863-8631

熊本県天草市東浜町8番1号

TEL 0969-32-6661

FAX 0969-24-2744

E-mail machidukuri@city.amakusa.lg.jp



市内高校のSBP活動紹介

～天草拓心高校SBP部～

今年度取り組んできた活動について紹介いたします。

晩柑ソース

昨年度から“食の天草にじ”様に協力をいただいて開発を行ってきました「天草晩柑」を使った新商品【晩柑ソース】を、今年度より販売しています。また、6月1日から7月31日まで開催された「あまくさ晩柑フェア2024」にも参加しました。このフェアを通してたくさんの方に購入していただき、【晩柑ソース】を広くPRする大きな機会となりました。

現在は、主に有明町にある“食の天草にじ”様で販売しています。来年度からは、天草市外の方にも購入していただけるよう、オンライン販売なども検討していく予定です。

販売価格 瓶タイプ (150ml) : 900円 パウチタイプ (45ml) : 250円



▲晩柑フェア試食会の様子



▲開発した「晩柑ソース」

あまりん焼き

7月21日、銀天街で毎月第3日曜日に開催されている“まちはみんなの遊園地”で、天草市の花「ハマボウ」と「イルカ」をモチーフにしているオリジナルたい焼き「あまりん焼き」を販売しました。今後も販売を予定しておりますので、皆さんぜひお越しください！

また、販売に来て欲しいイベントがございましたら、本渡まちづくり協議会事務局までご連絡ください。天草拓心高校SBP部にお繋ぎいたします。



▲7月の“まちはみんなの遊園地”での販売の様子▲

【今後の出店予定】

10月20日 (日) まちはみんなの遊園地 (中央銀天街)

11月9日 (土) 拓心祭 (天草拓心高校)

11月10日 (日) 亀場ふるさと祭り (亀場運動広場)

11月17日 (日) まちはみんなの遊園地 (中央銀天街)

11月23日 (土) 本町ふるさとまつり (本町地区コミュニティセンター周辺)

12月15日 (日) まちはみんなの遊園地 (中央銀天街)

※様々な事情により、予告なく出店を取りやめることもありますのでご了承ください。